

ネットワークゾーン使用時のディスカバリーの概要

Note

共同ネットワークに関するオンラインヘルプページへのリンクについては、「[コラボレーションネットワーク](#)」を参照してください。

共同ネットワークでは、Primoビューを設定して、すべての機関を検索し、すべての機関が保有する印刷リソースの利用可否を受領し、すべての機関が保有するリソースに適切な印刷サービスをリクエストすることができます。

Alma(Alma-P)から得られた電子リソースの利用可否と配送は、ビューの機関に関連しています。ビューの機関に属していないレコードは、デフォルトで所蔵確認ステータスとなります。詳細については、「[利用可否ステータス](#)」を参照してください。

AlmaがAVA \$\$\$Pフィールドの場所の優先度情報を提供する場合、Primoは、利用可否ステータスに一致する最初の場所ではなく、最も優先度の高い一致する場所を表示します。詳細については、「[最適な場所の設定](#)」を参照してください。

[Get It]タブを使用すると、ユーザーは共同ネットワーク内の他の機関の利用可否と所蔵を表示し、それらの機関からリソースをリクエストできます。詳細については、「[詳細リンクと機関ライトボックス](#)」を参照してください。

Note

[見る]タブに表示される電子資源(Alma-E)の利用可否は、常にユーザーが所属するAlma機関に基づいています。

利用可否ステータス

計算された利用可否テキストコードテーブルは、レコードの簡易結果の利用可否ステータスを提供します。

計算された利用可否テキストコードテーブル

コード	ステータス/説明
default.delivery.code.check_holdings_in_maininstitution	所蔵の確認 - ビューの機関にはアイテムがありますが、Primoには十分な情報がないため、ユーザーはILSの詳細な所蔵を確認する必要があります。
default.delivery.code.does_not_exist_in_maininstitution	所蔵の確認 - ビューの機関にはアイテムがありませんが、Primoには十分な情報がないため、ユーザーはILSの詳細な所蔵を確認する必要があります。
default.delivery.code.unavailable_in_maininstitution_more	所蔵の確認 - アイテムはビューの機関では使用できませんが、別の機関に属しています。
default.delivery.code.available_in_maininstitution	{1}で利用可能 - ビューの機関に利用可能なアイテムがあります。
default.delivery.code.unavailable_in_maininstitution_nomore	チェックアウト済み - アイテムはビューの機関で利用できず、別の機関に属していません。

リアルタイムの利用可否の詳細については、「[リアルタイムの利用可否の設定](#)」を参照してください。

詳細リンクと機関ライトボックス

[Get It]タブには、今アクセスしている機関(デフォルトではビューの機関)の、その所蔵、およびリソース共有とフルフィルメントネットワークから提供される追加サービスが表示されます。ユーザーは、今アクセスしている機関名の横にある[詳細]リンクを選択することにより、他の機関(存在する場合)の所蔵を表示できます。追加の機関の数は括弧内に示されています。

[詳細]リンクを選択すると、追加の機関とその計算された利用可否ステータスのリストが表示されます。機関ライトボックスのラベルをアップデートするには、Primo Back Officeの機関ライトボックスラベルコードテーブルを使用してください。

ユーザーは、機関を選択して、選択した機関の所蔵とサービスを含む[Get It]タブを表示できます。

Note

リアルタイムの利用可否は、簡易結果のビューの機関に対してのみ呼び出されますが、機関のライトボックスが開いていると、すべての機関に対して呼び出されます。

ネットワークに[詳細]リンクが必要ない場合は、PrimoサーバーでカスタムCSSファイルを作成または変更し、それに次のラインを追加することにより、エンドユーザーに対してリンクを非表示にできます。

```
.EXLTabHeader div.EXLTabHeaderContent em.EXLTabHeaderContentAdditionalDataLine a  
{display:none;}
```

任意のメンバー機関からのリクエスト

フルフィルメントネットワーク内の機関のユーザーは、ネットワーク内の任意の機関からアイテムをリクエストできません。

ユーザーは、その機関にローカルに登録する必要があります。Almaは、ホーム以外の機関でユーザーの自動登録を行います。

複数の機関で目録を保有しているPrimoレコードを発見した場合、ユーザーはPrimoの[Get It]タブの[詳細]リンクを選択することにより、他の機関の目録を参照することができます。ユーザーがネットワーク内のホーム以外の機関を選択すると、システムはその機関にユーザーを自動的に登録し、ユーザーは利用可能なリクエストオプションを参照して、新しくローカル登録されたリンクユーザーレコードに基づいてリクエストを送信できます。機関の選択の詳細については、「[詳細リンクと機関ライトボックス](#)」を参照してください。

Note

この機能は、フルフィルメントネットワークの設定に依存しています。フルフィルメントネットワークを設定するには、Ex Librisの担当者に連絡してください。

さらに、ユーザーは、自分の機関を使用してリソース共有リクエストを行うことができる場合があります。この場合、他の機関と対話して、ユーザーにリクエストされたリソースを取得します。

デジタル目録をメンバー機関と共有

Ex Librisは、メンバー機関がそのデジタル目録を共有するかどうかを有効または無効にすることができます。メンバー機関で有効にすると、そのメンバー機関のデジタル目録は、他のすべてのメンバー機関で利用可能になります。特定のメンバー機関のディスカバリーシステムのユーザーがデジタル目録を表示する場合、目録のソースに関する表示はありません。

ネットワークゾーンまたはメンバー機関でこの機能を有効または無効にするには、Ex Librisサポートに連絡してください。